

目 次

総括研究報告書

医療的管理下における介護及び日常的な世話が必要な行動障害を有する者の 実態に関する研究	1
研究代表者 市川 宏伸（日本発達障害ネットワーク 理事長）	

分担研究報告書

1. 知的障害施設における福祉と医療の連携の現状と方向性（1）	8
研究代表者 市川 宏伸（日本発達障害ネットワーク 理事長）	
2. 知的障害施設における福祉と医療の連携の現状と方向性（2）	20
研究代表者 市川 宏伸（日本発達障害ネットワーク 理事長）	
3. 社会福祉法人侑愛会の入所施設における医療的ニーズに関する調査 ～3年間の研究を振り返って～	28
研究分担者 高橋 和俊（社会福祉法人侑愛会 おしま地域療育センター 所長）	
4. 発達障害入院患者についてのアンケート調査の3群比較 (全国児童精神科医療施設協議会、国立病院機構および国立研究機構、 日本精神科病院協会)	33
研究分担者 田渕 賀裕（関東医療少年院、法務技官）	
5. 「療養介護病棟の役割の明確化と、地域移行に向けた福祉との連携」	38
研究分担者 會田 千重（国立病院機構肥前精神医療センター 精神科医師）	
6. 小児科外来における発達障害児へのプレパレーションの現状とその効果に関する検討	45
研究分担者 井上 雅彦（鳥取大学医学系研究科 教授）	
7. 知的障害児者施設における医療の課題と方向性に関する研究	58
研究分担者 小倉 加恵子（森之宮病院神経リハビリテーション研究部 研究員）	
8. 行動障害の状態にある知的・発達障害者に対しての支援に関する児童精神科医の関わりの 実態に関する研究	69
研究分担者 小野 和哉（聖マリアンナ医科大学 神経精神医学教室 特任教授）	
9. 知的障害者の生活習慣病予防に関する研究	72
研究分担者 志賀 利一（独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園）	
10. 知的・発達障害者の人間ドック実践の実際と課題	78
研究代表者 市川 宏伸（日本発達障害ネットワーク 理事長）	

11. 知的・発達障害児者における、新たな人間ドック開始の試み	82
研究代表者 市川 宏伸（日本発達障害ネットワーク 理事長）	
12. イギリスおよびデンマークにおける知的障害および自閉症スペクトラム障害のある人 への医療と福祉・教育の連携～適切な医療受診支援と行動障害軽減に向けての「健康」 維持支援をめぐって（イギリスとデンマークの調査まとめ）	89
研究分担者 堀江 まゆみ（白梅学園大学子ども学発達臨床学科 教授）	
研究成果の刊行に関する一覧表	99